

# 新島襄関連の文献目録 (37)

—著者・筆者別—

同志社社史資料センター

## お知らせ

『同志社談叢』に掲載された「新島襄関連の文献ノート」(1)～(24)は、本学人文科学研究所により一括して再配列され、『新島襄関係文献目録』(非売品)として2006年12月に刊行された。

## 凡例

1. 配列は著編者名をアルファベット順にした。同一の著編者による文献は、発行（発表）年月日順とした。
2. 著編者については、次のような例外がある。
  - (1)無署名の文献のうち、筆者を特定しうる場合は〔 〕内に表示した。
  - (2)著編者が不詳の場合は、その文献が掲載されている雑誌名及び新聞名を著編者欄に掲げた。
  - (3)ペンネームの場合、それが本名より周知されている場合は、ペンネームに続けて〔 〕に本名を付した。
  - (4)翻訳の場合、著者（筆者）、訳者の順番で記し、訳者には適宜（訳）を補った。
3. 書名（論文名）は次のように表示した。
  - (1)単行本、研究紀要、新聞、雑誌には『 』を付した。
  - (2)論文名、記事、抜刷、パンフレット類には「 』を付した。
  - (3)英文単行本の書名はイタリックで表示した。
  - (4)同一文献内に同じ著編者の論考がある場合、それぞれ独立したものとして表示した。
  - (5)タイトルは原則的に原文どおりに表示したが、タイトルに「 』が含まれる場合、適宜『 』に変更した。
  - (6)タイトルに含まれる漢数字は、算用数字で表記した。
4. 出版事項は、次のように表示した。
  - (1)発行所、発行年は原本どおり表記するが、和暦年号は西暦に変更した。再版（以降も）の場合、内容等に関して大幅な改訂がない限り、初版の出版事項を記した。
  - (2)新聞・雑誌の場合、誌（紙）名、巻・号、発行年月、新聞の場合には発行年月日を付した。
  - (3)インターネット上の文献の場合はアドレス（URL）と閲覧年月日を記した。
  - (4)漢数字は算用数字に変更した。

2018年12月20日現在

著者（筆者名）	題 名	出 版 事 項
<b>A</b>		
東真央	「私が新島先生から学んだこと」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
<b>B</b>		
馬場夏未	「新島襄と福澤論吉—教育における宗教観—」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
<b>D</b>		
同志社同窓会	『同志社同窓会 125年のあゆみ—本部編・支部編—』	同志社同窓会、2018年7月7日
同志社社史資料センター	『同志社の逸品 セイヴォリー家の家族聖書』	『同志社時報』146、学校法人同志社、2018年10月1日
同志社社史資料センター	ハリス理化学館同志社ギャラリー第15回企画展『新島襄のかお』	同志社社史資料センター、2018年8月1日
同志社社史資料センター	ハリス理化学館同志社ギャラリー第16回企画展『学徒出陣75年私学と兵役—同志社の学徒出陣』	同志社社史資料センター、2018年11月1日
<b>F</b>		
布施智子	「新島襄の言葉—人生百事不如意」	『同志社時報』145、学校法人同志社、2018年4月1日
<b>H</b>		
日野杏理	「新島襄の視点で読み解く現在のアメリカ」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
<b>I</b>		
市田文次郎	『近江屋文次郎市田家 年輪の音』	市田吉寛、2018年1月10日
井上勝也	記念シンポジウム「新島襄の米欧教育視察」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
伊藤彌彦	「新島襄と良心—その歴史的背景」	『良心を考えるために』（増補改訂版）、同志社大学良心学研究センター、2018年3月1日
<b>K</b>		
悴田真帆	「教育者としての新島襄」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
北垣宗治	「新島襄の接手札におけるシーリーの記念説教」	『同志社談叢』38、同志社大学同志社社史資料センター、2018年3月1日
北垣宗治	『複眼の思想—新島襄・英学史とリベラル・アーツ論—』	晃洋書房、2018年4月20日
北垣宗治	『オーテス・ケーリの生涯』	晃洋書房、2018年7月1日

M			
	松本岳	「新島のあこがれたアメリカー理想国家ー」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
	三好彰	「新島襄のラットランドでの2つのスピーチ」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
	森一郎	「下村孝太郎と新島襄との往復書簡ー1881年～1890年ー」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
	森永長壹郎	「J・D・デイヴィスの兵庫県三田伝道ー三田公会が組織されるまでー」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
	本井康博	「『東華学校ものがたり』補遺」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
	本井康博	「最初の校舎『中井屋敷』の謎ー143年前の同志社寺町校地ー」	『同志社時報』146、学校法人同志社、2018年10月1日
	本井康博	特別寄稿「ビートルズと新島襄を結ぶ糸ー小野英二郎とオノ・ヨーコー」	『同志社時報』145、学校法人同志社、2018年4月1日
	本井康博	同志社女子大学看護学会講演会「同志社初期における医療・看護教育ー新島襄の志と取り組みー」	『同志社看護』3、同志社女子大学看護学会、2018年3月31日
	村井重俊、 守田直樹	「司馬遼太郎と明治(24)大久保・伊藤の外国修行(7)新島襄の志」	『週刊朝日』123(42)、朝日新聞出版、2018年8月11日
	明楽誠	記念シンポジウム「新島精神の形成と米欧教育視察体験との意味連関」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
N			
	中島一仁	「受洗までの粟津高明ー新島襄関係史料から探る人物像と入信の動機ー」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
	中村ゆう	「Yae NEESIMA:Living as Who I Am」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
	中村信博	『同志社女子大学のキリスト教主義教育ーその伝統と理想ー』(同志社女子大学史料センター講演会記録10)	同志社女子大学、2018年3月31日
O			
	岡山寧子	「新島襄の言葉ー不破ノ妻君ノ…ー」	『同志社時報』146、学校法人同志社、2018年10月1日
	岡山寧子	「The Doshisha Hospital Messenger 京都同志社病院機関誌『おとづれ』ー第1～3号(1893年)の記述内容ー」	『同志社看護』2、同志社女子大学看護学会、2017年3月31日
	岡山寧子、 眞鍋えみ子	「同志社と看護教育ー学士課程でいかに看護専門職を育成するのかー」	『同志社看護』1、同志社女子大学看護学会、2016年3月31日

沖田行司	「同志社建学の精神—創立一五〇年とその先を見据えて」	『良心を考えるために』（増補改訂版）、同志社大学良心学研究中心、2018年3月1日
沖田行司 大越哲仁	『新編 同志社の思想家たち』上 記念シンポジウム「新島襄の米欧教育制度調査と文部省『理事功程』（要約）」	晃洋書房、2018年5月20日 『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
大越哲仁	「新島襄の米欧教育制度調査と文部省『理事功程』」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
大室美早紀	「新島襄のレジリエンス」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
大谷實	「同志社の良心教育」	『チャペル・アワー奨励集』298、同志社大学キリスト教文化センター、2018年4月16日
<b>S</b>		
坂井誠	記念シンポジウム「新島襄の教育への関心はいつ頃獲得できたか？」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
佐藤優	レクチャー 同志社フェア in 高梁「新島襄と高梁」	『同志社時報』145、学校法人同志社、2018年4月1日
清田拓未	「新島襄とキリスト教」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
柴崎真愛	「新島襄の行動力の源について—学問、キリスト教、教育にかける情熱の原動力—」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
<b>T</b>		
田島繁	「新島襄の足跡を辿るイギリス編—リヴァプール、マンチェスター、グラスゴー、エディンバラ、ロンドン、オックスフォード、ケンブリッジ—」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日
高井昌史、 八田英二	「高井昌史の教育改革対談（第3回）同志社 新島襄が唱えた「良心教育」で人格形成に寄与する」	『衆知』2018（3-4）、PHP研究所、2018年3月
竹内力雄	「文部省『理事功程』覚え書—新島襄作成説攷—」	『同志社談叢』38、同志社大学同志社社史資料センター、2018年3月1日
竹内力雄	『文部省「理事功程」テキスト攷—新島襄作成説の疑問—』	北斗書房、2018年4月28日
田中智子	論説「同志社大学設立運動とキリスト教界」	『キリスト教社会問題研究』65、同志社大学人文科学研究所、2018年12月22日
田中智子	「同志社大学設立支援の現実—誰がいかほどの寄附をなしたか—」	『キリスト教社会問題研究』66、同志社大学人文科学研究所、2017年12月

Y

山口環弥	「新島襄先生—キリスト教と科学のつながり—」	『2017年度新島襄生誕記念懸賞論文入選作品集』2018、同志社社史資料センター、2018年3月1日
山下智子	「新島襄と会津若松教会設立期の人々—民権家と熊本洋学校のネットワーク—」	『新島研究』109、同志社社史資料センター第一部門研究、2018年2月28日